









サステナビリティ 持続可能な発展に向け、CSR重点テーマ

ダイキンの事業活動はバリューチェーンそれぞれで社会にインパクトを与え、グローバル化に伴いその影響の範囲も拡大しています。そうした影響を考慮して取り組むべき重要性(マテリアリティ)を特定し、CSR重点テーマを決定しています。

バリューチェーンを見渡して、事業が社会に与える影響を評価

バリューチェーン

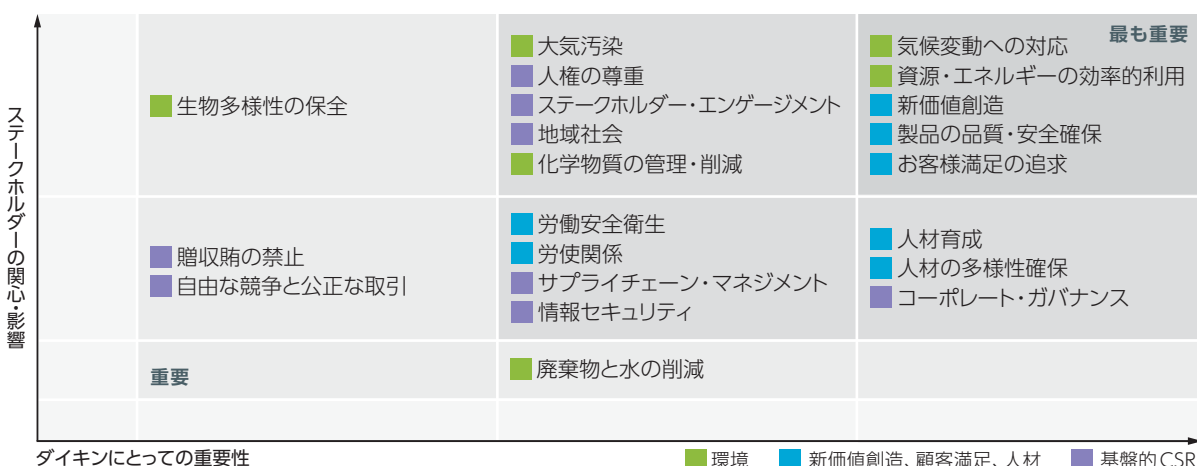
バリューチェーン	事業影響とダイキンに求められていること	重要性の高い取り組み
調達 	世界に広がるサプライチェーン全体で、品質管理、労働慣行、環境対応などさまざまな調達リスクへの対応が求められます。	<ul style="list-style-type: none"> ● サプライチェーン・マネジメント ● 贈収賄の禁止 ● 自由な競争と公正な取引
研究・開発 	新興国を中心にエアコン需要は拡大しており、快適性・環境性に優れ、地域のニーズに合った製品開発が求められています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動への対応 ● 資源・エネルギーの効率的利用 ● 化学物質の管理・削減 ● 廃棄物と水の削減 ● 新価値創造 ● 製品の品質・安全確保 ● お客様満足度の追求 ● 情報セキュリティ
生産 	世界各地の生産拠点で、生産効率の向上と同時に、製造品質を高め、環境負荷を低減していくことが重要です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動への対応 ● 製品の品質・安全確保 ● お客様満足度の追求 ● 贈収賄の禁止 ● 自由な競争と公正な取引 ● 情報セキュリティ
販売・輸送・施工 	エアコンの施工不良は、品質問題だけでなく冷媒の漏えいなどの環境問題にもつながります。施工技術向上のために全世界の従業員・販売店への教育が欠かせません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動への対応 ● 製品の品質・安全確保 ● お客様満足度の追求 ● 贈収賄の禁止 ● 自由な競争と公正な取引 ● 情報セキュリティ
使用 	エアコン使用による温暖化影響は大きな課題です。一方、エアコン使用には、熱中症予防など健康への良い影響や生産性向上などの利点もあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動への対応 ● お客様満足度の追求 ● 情報セキュリティ
アフターサービス・回収・リサイクル 	循環型社会の形成には、エアコン自体のリサイクル、エアコンに使用されている冷媒の回収・リサイクルを徹底する必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動への対応 ● 廃棄物と水の削減 ● お客様満足度の追求 ● 情報セキュリティ
事業活動の基盤 	事業を通じ持続的に社会に貢献するために、事業活動を担う人材の育成や、コンプライアンスの推進、ガバナンスが機能していることなどが重要です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 人材育成 ● 人材の多様性確保 ● 労働安全衛生 ● 労使関係 ● 人権の尊重 ● コーポレート・ガバナンス
社会とのかわり 	当社が持つ技術を社会に普及させ、社会課題解決に貢献するには、政府や国際機関、NGO、有識者、地域社会などさまざまなステークホルダーと連携することが重要です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動への対応 ● 生物多様性の保全 ● 地域社会 ● ステークホルダー・エンゲージメント

を設定

戦略経営計画「FUSION20」の策定に合わせて、マテリアリティを見直し

2015年度に戦略経営計画「FUSION20」の策定に合わせて、ダイキンにとっての重要性（マテリアリティ）を見直し、さらに、2018年度の後半計画策定時に重点項目を追加しました。マテリアリティの評価にあたっては、ステークホルダー・エンゲージメントの内容や国際的なガイドライン、SRI 調査機関からの要請などを踏まえた「ステークホルダーの関心・影響」と、経営理念や中期経営戦略などにもとづく「ダイキンにとっての重要性」の両面を考慮し、優先課題を選定しました。

マテリアリティ分析



重点取り組みを9テーマに整理し、戦略経営計画「FUSION20」に反映

特定したマテリアリティを、企業と社会双方の持続可能な発展に向けたCSRの重点テーマとし、「価値提供」の4テーマと「基盤」の5テーマに整理しました。これらを経営上重視することは、戦略経営計画「FUSION20」にも織り込み、グループ全体で取り組んでいます。

ダイキンのCSR

価値提供の CSR		基盤的 CSR	
環境負荷を低減しながら、世界中に健康で快適な空気環境を提供します	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境 ● 新価値創造 ● 顧客満足 ● 人材 	社会からの要請に応え、より透明で誠実な事業活動を行います	<ul style="list-style-type: none"> ● コーポレート・ガバナンス ● 人権の尊重 ● サプライチェーン・マネジメント ● ステークホルダー・エンゲージメント ● 地域社会